令和８年度

人と環境にやさしい農業フォーラム

食卓×有機農業

～次世代につなぐ、健やかな未来～



事例発表

1. 青木　幸　氏
   （wataya farm／Segue）
2. NPO法人Earth Family農と食と教育



基調講演

「環境と健康を保ち、より良くするための食生活」

講師　山下　陽子　氏

（神戸大学大学院農学研究科准教授／
NPO法人兵庫農漁村社会研究所　副理事長）



日時　12月6日(日)
13:30~16:00

会場　養父市立ビバホール
(兵庫県養父市広谷250)

定員　300人程度

参加費　無料　※手話通訳・託児あり

参加特典
1. やっぷるポイント100P
   ※カード本体をご持参ください
2. やっぷーの巾着袋
   ※高校生以下限定



申込方法　事前申込必要
詳細は裏面より

主催：養父市　　共催：やぶし有機の里づくり推進協議会

食卓に並ぶお米や野菜、どこからどうやって作られているのか、考えたことはありますか？
養父市では、山々から流れる清らかな水と但馬牛のふんから製造する堆肥を活用した循環型農業がかねてより行われ、たくさんの農家さんが食卓を支えておられます。
この豊かな自然と農業と食を、次の時代へつなぐため、フォーラムを開催します。
人も環境も健やかに次世代につなげるためにはどうすればいいのか考えてみませんか。

事例発表



青木　幸 氏　(wataya farm／Segue)

養父市八鹿町で「wataya farm」を営む。農薬や化学肥料を使わず、年間約80品種の野菜と小麦を栽培。
主に野菜セットの個人宅配を行うほか、工房「Segue（セグエ)」にて挽きたての石臼挽き小麦を使ったパンや焼き菓子を製造している。
直売所やイベント等での販売を通じ、６次産業化にも取り組む。



NPO法人EarthFamily農と食と教育

「農・食・教育」をテーマに活動するNPO法人。子どもたちの未来を育てるため、「地球にやさしい農業」「子どもたちの健やかな成長」「未来の食を守ること」を柱とし活動している。地域の農家と連携し、オーガニック給食の推進、地産地消の仕組みづくりなどを行うほか、子どもたちが自然や農業にふれるイベントや体験の企画運営などを行っている。また令和8年4月には、市の集出荷貯蔵施設「フルーツの里やぶ」の指定管理者となり、「808soil」の愛称でリニューアルOPENし運営している 。

基調講演



山下　陽子 氏

(神戸大学大学院農学研究科准教授／NPO法人兵庫県農漁村社会研究所 副理事長)
兵庫県生まれ、神戸市在住。神戸大学大学院農学研究科博士後期課程修了。神戸大学大学院農学研究科の教員として、食品の機能性に関する教育研究に従事。栄養学や食品機能学など、食と健康に関する分野が専門。また、NPO法人兵庫農漁村社会研究所副理事長として、主に食育の推進に取り組んでいる。さらに、おおや有機農業の学校にも平成23年度の第１回目から講師として携わり、養父市における有機農業の普及に大きく尽力したとして、令和６年７月には養父市政功労者表彰にて「産業振興功労（個人)」を受章。

お申込み

申込締切：2026年11月25日 ㊌　17:00

1. 申込フォーム・・・右QRコードをより必要事項を入力の上お送りください
2. FAX・・・下記に必要事項をご記入の上お送りください
3. 電話／メール／窓口・・・下記申込事項をお伝えください

氏名	
住所	高校生までのお子様の人数　　人
電話番号	託児希望の方（未就学児に限ります）　（男・女） （　　才　　ヶ月） お子様の氏名・性別・年齢（月齢も）をご記入ください

お問合せ／申込先

養父市農林振興課
〒667-0198　兵庫県養父市広谷250-1
☎ 079-664-0284　FAX 079-664-1758　nousei@city.yabu.lg.jp